

第4回 観測ロケットシンポジウム プログラム

開催日： 令和4年3月14日（月）・3月15日（火）
場 所： オンライン（Zoom）および研究管理棟2階会議場
講演時間：招待講演は25分（発表20分、質疑5分）
 実験提案に関する講演は30分（発表20分、質疑10分）
 一般講演は20分（発表15分、質疑5分）
太字： 登壇者

3月14日（月）

世話人挨拶

9:20-9:25

阿部 琢美 (JAXA)

はじめに

9:25-9:30

羽生 宏人 (JAXA)

I. 観測ロケット実験の研究成果発表（1）9:30-11:15 座長；阿部 琢美 (JAXA)

1. 観測ロケット S-520 31号機プロジェクト デトネーションエンジンシステムの宇宙動作実証結果

伊東山登 (名大)、笠原次郎 (名大)、松山行一 (名大)、松岡健 (名大)

川崎央 (名大)、渡部広吾輝 (名大)、後藤啓介 (名大)

ブヤコフ バレンティン (名大)、石原一輝 (名大)、秋元雄希 (名大)

野田朋之 (名大)、松尾亜紀子 (慶大)、船木一幸 (JAXA)

中田大将 (室工大)、内海政春 (室工大)、羽生宏人 (JAXA)

竹内伸介 (JAXA)、荒川聡 (JAXA)、増田純一 (JAXA)、前原健次 (JAXA)

山田和彦 (JAXA)、中尾達郎 (JAXA)

2. 展開型エアロシェルを用いた観測ロケット実験データ回収モジュール RATS の開発及びフライト結果概要

中尾達郎 (JAXA)、山田和彦 (JAXA)、羽森仁志 (JAXA)、石丸貴博 (JAXA)

今井駿 (JAXA)、永田靖典 (JAXA)、前田佳穂 (JAXA)、前原健次 (JAXA)

羽生宏人 (JAXA)、秋元雄希 (名大)、森みなみ (理科大)

満野真理絵（理科大）、平田耕志郎（農工大）、高澤秀人（北大）
鈴木宏二郎（東大）

3. SS-520-3 号機観測ロケット実験の初期結果報告

齋藤義文（JAXA）、小嶋浩嗣（京大生存圏）、小川泰信（極地研）
浅村和史（JAXA）、阿部琢美（JAXA）、石坂圭吾（富山県立大）
栗田怜（京大生存圏）、熊本篤志（東北大）、田中真（東海大）
野村麗子（JAXA）、細川敬祐（電通大）、松岡彩子（京大）
横田勝一郎（阪大）、Moen Joran（UNIS）、Trondsen Espen（UiO）
Miloch Wojciech（UiO）、滑川拓（JAXA）

4. DFG と SAS データを用いた SS-520-3 号機の姿勢決定

田中真（東海大）、松岡彩子（京大）、野村麗子（JAXA）、阿部琢美（JAXA）

5. 観測ロケットによる熱圏下部の中性大気風【招待講演】

渡部重十（北情報大）、柿並義宏（北情報大）

休憩 11：15-11：20

II. 提案中（予定）の観測ロケット実験に関する講演（1） 11：20-12：20

座長；竹内 伸介（JAXA）

1. 極超音速統合制御実験（HIMICO）の計画概要（15分）

佐藤哲也（早大）、田口秀之（JAXA）、津江光洋（東大）、土屋武司（東大）
松尾亜紀子（慶大）、今村俊介（JAXA）、高橋英美（JAXA）、西田俊介（JAXA）、
増田和三（静岡理工大）、森田直人（東大）、藤川貴弘（理科大）
廣谷智成（JAXA）、大木純一（JAXA）、本郷素行（JAXA）、手塚亜聖（早大）
石村康生（早大）、鈴木宏二郎（東大）、中谷辰爾（東大）、渡邊保真（東大）、
宮路幸二（横国大）

2. HIMICO の基準軌道と飛行安全系の検討（15分）

今村俊介（JAXA）、田口秀之（JAXA）、土屋武司（東大）、森田直人（東大）
佐藤哲也（早大）

3. 展開型エアロシエル大気圏突入技術の post-RATS 飛行実証実験

永田靖典（JAXA）、山田和彦（JAXA）、中尾達郎（JAXA）
羽森仁志（JAXA）、鈴木宏二郎（東大）

昼休み 12:20-13:20

II. 提案中（予定）の観測ロケット実験に関する講演（2） 13:20-15:50

座長；鈴木 宏二郎（東大）

4. 宇宙背景ニュートリノ崩壊探索 COBAND 実験
金信弘（筑波大）、武内勇司（筑波大）、飯田崇史（筑波大）
浅野千紗（筑波大）、前川群（筑波大）、中原瑛衣子（筑波大）
山根綾太（筑波大）、和田武彦（JAXA）、松浦周二（関学）、新井康夫（KEK）
吉田拓生（福井大）、美馬覚（理研）、加藤幸弘（近大）、浮辺雅宏（産総研）
石野宏和（岡山大）、川人祥二（静岡大）、木内健司（東大）
Ramberg Erik（FNAL）、Kim Soo-Bong（成均館大）
Kim Yong-Hamb（韓国基礎研）
5. 昼間スポラディック E 層形成過程の中性大気とプラズマ大気の
同時観測による解明
齊藤昭則（京大）、阿部琢美（JAXA）、石坂圭吾（富山県立大）
田川雅人（神戸大）、熊本篤志（東北大）、齋藤義文（JAXA）
松岡彩子（京大）、斎藤 享（ENRI）、西岡未知（NICT）、細川敬祐（電通大）
横山竜宏（京大）、Huixin Liu（九大）、安藤慧（京大）
6. 観測ロケット S 5 2 0 を用いた液体推進剤デトネーションエンジンシステム
飛行実証実験
笠原次郎（名大）、松山行一（名大）、松岡健（名大）、川崎央（名大）
渡部広吾輝（名大）、伊東山登（名大）、後藤啓介（名大）、石原一輝（名大）
伊藤志朗（名大）、中田耕太郎（名大）、佐藤寛（名大）、松尾亜紀子（慶大）
船木一幸（JAXA）、中田大将（室工大）、内海政春（室工大）、羽生宏人（JAXA）
竹内伸介（JAXA）、荒川聡（JAXA）、増田純一（JAXA）、前原健次（JAXA）
山田和彦（JAXA）、中尾達郎（JAXA）
7. 観測ロケット S-520 を用いた宇宙環境下でのハイブリッドキックモータ実験の提案
ケンプス ランドン（北大）、平井翔大（北大）、永田晴紀（北大）
8. インフレーターブル・スペース・フレームを用いたインフレーターブル・
プラットフォームの実証実験
福島 洋介（JAXA）

休憩 15:50-15:55

III. 海外の観測ロケットを用いた実験の報告や紹介 15:55-17:40 座長; 清水 敏文 (JAXA)

1. 太陽観測ロケット実験 CLASP2 & CLASP2.1 【招待講演】
石川遼子 (NAOJ)、Song Donguk (KASI)、岡本丈典 (NAOJ)、鹿野良平 (NAOJ)
吉田正樹 (総研大)、浦口史寛 (NAOJ)、都築俊宏 (NAOJ)、久保雅仁 (NAOJ)
篠田一也 (NAOJ)、末松芳法 (NAOJ)、納富良文 (NAOJ)、原弘久 (NAOJ)、成影典之 (NAOJ)
坂尾太郎 (JAXA)、清水敏文 (JAXA)、McKenzie David (NASA/MSFC)
Trujillo Bueno Javier (IAC)、Auchere Frederic (IAS)
Kobayashi Ken (NASA/MSFC)、Rachmeler Laurel (NOAA)
2. 日米共同・太陽フレア X 線集光撮像分光観測ロケット実験 FOXSI-4
成影典之 (NAOJ)、三石郁之 (名大)、渡辺伸 (JAXA)、坂尾太郎 (JAXA)
高橋忠幸 (東大・IPMU)、Glesener Lindsay (ミネソタ大)
FOXSI-4 team members
3. 宇宙赤外線背景放射観測実験 CIBER-2 第 1 回打上げ報告
松浦周二 (関学)、佐野圭 (九工大)、津村耕司 (都市大)、高橋葵 (ABC)
瀧本幸司 (関学)、橋本遼 (関学)、木田有咲 (関学)、河野有哉 (関学)
松見知香 (関学)、野田千馬 (関学)、中川智矢 (関学)、長尾亜実 (関学)
萩原里紗 (関学)、和田武彦 (JAXA)、松本敏雄 (JAXA)、Zemcov Michael (RIT)
Bock James (Caltech)
4. 宇宙赤外線背景放射観測実験 CIBER-2 の装置感度較正
野田千馬 (関学)、松浦周二 (関学)、佐野圭 (九工大)、津村耕司 (都市大)
高橋葵 (ABC)、瀧本幸司 (関学)、橋本遼 (関学)、木田有咲 (関学)
河野有哉 (関学)、松見知香 (関学)、中川智矢 (関学)、長尾亜実 (関学)
萩原里紗 (関学)、和田武彦 (JAXA)、松本敏雄 (JAXA)、Zemcov Michael (RIT)
Bock James (Caltech)
5. 小規模計画『DUST』による海外の観測ロケットを用いた微小重力実験の結果
木村勇氣 (北大低)、稲富裕光 (JAXA)、齋藤史明 (北大低)、千貝健 (北大低)
森章一 (北大低)、中坪俊一 (JAXA)、Velu Nirmal Kuma (JAXA)、竹内伸介 (JAXA)
田中今日子 (東北大)、左近樹 (東大)、Aktas Coskun (IGEP)、Blum Jurgen (IGEP)
Ferguson Frank (CUA)、Nuth Joseph (NASA/ GSFC)

3月15日(火)

IV. 観測ロケット実験の研究成果発表(2) 9:00-9:40 座長; 山本 衛(京大)

1. SS-520-3 ロケット実験における電場・プラズマ波動観測
頭師孝拓(奈良高専)、石坂圭吾(富山県立大)、笠原禎也(金沢大)
尾崎光紀(金沢大)、栗田怜(京大生存圏)、八木谷聡(金沢大)、加藤雄人(東北大)
小嶋浩嗣(京大生存圏)
2. SS520-3 搭載低エネルギー粒子計測器(LEP)の観測
横田勝一郎(阪大)、齋藤義文(JAXA)、浅村 和史(JAXA)

V. 採択された実験の進捗報告 9:40-10:40 座長; 山本 衛(京大)

1. 中規模伝搬性電離圏擾乱(MSTID)の電子密度構造観測:S-520-32号機の準備状況
芦原佑樹(奈良高専)、山本衛(京大)、石坂圭吾(富山県立大)
熊本篤志(東北大)、白澤秀剛(東海大)
2. ロケットGNSS-TECによる電離圏電子密度構造観測
上垣柊季(奈良高専)、芦原佑樹(奈良高専)、阪口喜晃(奈良高専)
西本宏樹(奈良高専)
3. 観測ロケットS520 32号機搭載用大気数密度計測システムの開発
平翔馬(神戸大)、加藤大志(神戸大)、下位百香(神戸大)、足立泰雅(神戸大)
牛嶋飛羽(神戸大)、山下裕介(東大)、小澤 宇志(JAXA)、阿部琢美(JAXA)
中山宜典(防衛大)、横田久美子(神戸大)、田川雅人(神戸大)

休憩 10:40-10:45

VI. 観測ロケットに係わる技術開発 10:45-11:40 座長; 阿部 琢美(JAXA)

1. S-520-31号機における海上回収
前原健次(JAXA)、羽生宏人(JAXA)、矢野正康(AAC)、山縣真(AAC)、塚本拓(AAC)
玉川雄三(AAC)、五十嵐充(AAC)、湯浅大誠(AAC)、山田和彦(JAXA)
中尾達郎(JAXA)、羽森仁志(JAXA)、石丸貴博(JAXA)

2. パラシュート放出機構の開発

丸祐介 (JAXA)、山田 和彦 (JAXA)、佐藤 泰貴 (JAXA)、高柳 大樹 (JAXA)、
森吉 貴大 (JAXA)、後藤 健 (JAXA)、鹿住 孝 (日本工機)、川野 誠 (日本工機)、
山田 隆宏 (日本工機)、佐藤 伸吾 (日本工機)、伊藤 啓太 (日本工機)

3. [コメント] 観測ロケット MOMO v 1 における技術実証

堀尾宗平 (IST)、稲川貴大 (IST)

総合討論

11:40-12:00

座長 ; 阿部 琢美 (JAXA)

終わりに

シンポジウム世話人